

# CONTENTS



03

## 表紙のひとこと

たくさんのごことに挑戦して楽しみ続ける17歳です!

清水 一哉 母/明美(長野県)

04

第4回日本ダウン症会議 第5回日本ダウン症学会学術集会  
早割りあります! ご参加登録について  
市民公開講座 講師はヘラルボニーに決定!

06

国連でスピーチしてみませんか?

08

「縦割り」は本当に解消されるのか子ども家庭庁への期待と不安  
一般社団法人 手をつなぐ育成会連合会 会報「手をつなぐ」2023年4月号  
『今月の問題』より転載

10

開催告知 第30回ダウン症全国巡回セミナー in ふくしま

11

## 図書紹介

「ダウン症のある子どもの離乳食から食事へ一食べる機能を育てるために」

12

華やかなステージの奥にある「パディ」と出場者の心の交流  
スペシャル・ビューティー・ジャパン 2023

14

日本ダウン症協会 熊本支部 50周年記念式典 開催

15

DVDが10月27日発売決定! 「家族だから愛したんじゃなくて、  
愛したのが家族だった」

16

ダウン症のある人(知的障害がある人)の歯科医院通院について  
東京都立心身障害者口腔保健センター / 田中 章寛

18

理事会・運営委員会通信 [7月] / INFORMATION

## 巻頭言

JDS 代表理事/玉井 浩

今月より、JDS 代表理事としての想いを述べていくことにします。

旧こやぎ会や旧小鳩会からの設立はそれぞれ1963年、1964年ですからそれから60年ほどの時間が経過しています。その後、任意団体の日本ダウン症協会が設立され、財団法人を経て、2013年に公益財団法人となりました。したがって、公益法人としてはやっと10年ということになります。では、公益財団法人の目的とはどういったことなのでしょう? それは、会員のためだけではなく、ダウン症をはじめとする障がいのある人が暮ら

していきやすい社会を作るといふ公益目的の事業にもあります。ですから、会員の方々と少し離れたところで活動しているように見えるかもしれませんが、直接的間接的にダウン症のある人の暮らしを豊かにする目的で様々な活動を展開しています。

最近では、生まれる前からダウン症のあることがわかって生まれてくるケースのご相談や、寿命が伸びてきたために発生する高齢期の認知症の問題まで様々なご相談があります。医学研究支援や福祉政策の提言など、少しでも前進すべく活動してまいりますので、よろしくお祈りします。